

LINE MUSIC2022年間ランキングを発表、最も再生された楽曲はBE:FIRST「Bye-Good-Bye」、最も再生されたアーティストはOfficial髭男dism！

2022.12.01 エンターテインメント関連サービス

LINE MUSIC年間ランキング、最も再生された楽曲はBE:FIRST「Bye-Good-Bye」、最も再生されたアーティストはOfficial髭男dism！10代トレンドランキングではTani Yuuki「W/X/Y」が1位に
BE:FIRST「一年間を通してたくさんの方に聴いていただけてすごく嬉しいです」

LINE MUSIC 株式会社（所在地：東京都新宿区、代表取締役社長：舛田 淳）は、当社が運営する音楽ストリーミングサービス「LINE MUSIC」において、2022年に最も人気だった楽曲・アーティストをランキング形式で発表する「LINE MUSIC 年間ランキング2022」および「トレンドアワード」を決定しました。（集計期間: 2022年1月1日～11月14日）また、あわせて本日より2022年にLINE MUSICで聴いた自分の音楽を振り返ることができる「#LINE MUSICで振り返る2022」をスタートいたしましたので、お知らせいたします。

■ランキングサマリー

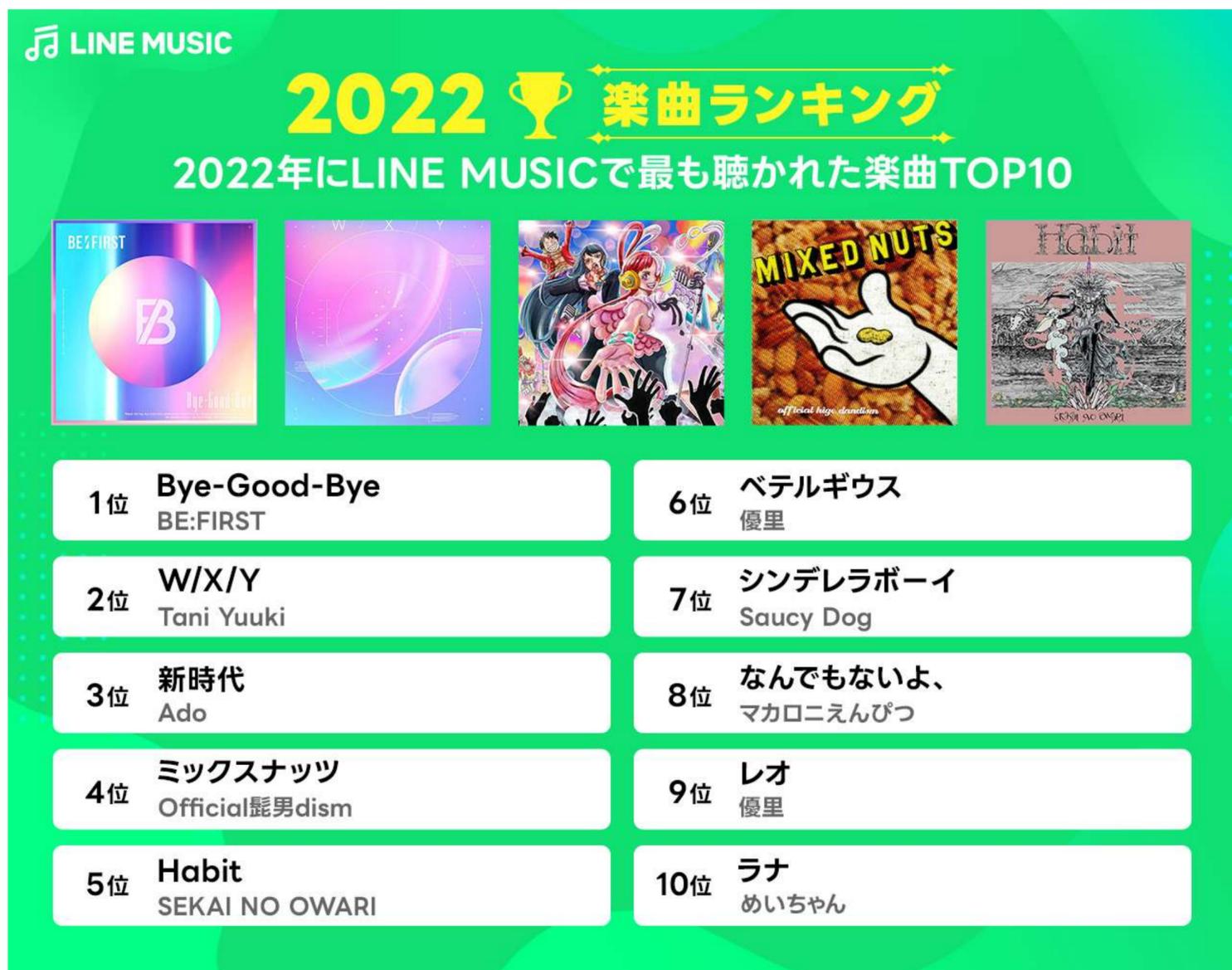
- ・楽曲ランキング1位はBE:FIRST「Bye-Good-Bye」。
- ・アーティストランキングでは「ミックスナッツ」「Subtitle」などがヒットしたOfficial髭男dismが1位に。
- ・Tani Yuuki「W/X/Y」が10代トレンドランキング、着うた®ランキング、BGMランキング3冠のほか、トレンドアワードに選出。
- ・トレンドアワードには10組が選出。

トレンドTOPIC：①年間を通して親しまれたロングヒット曲 ②HIPHOPブーム ③TikTok発のブーム

年間ランキング特設ページ：<https://lin.ee/psDw3OF/lnms>

年間ランキング特設プレイリスト：<https://lin.ee/fhpwkb/lnms>

■再生ランキング1位はBE:FIRST「Bye-Good-Bye」



LINE MUSIC 2022 楽曲ランキング
2022年にLINE MUSICで最も聴かれた楽曲TOP10

1位	Bye-Good-Bye BE:FIRST	6位	ベテルギウス 優里
2位	W/X/Y Tani Yuuki	7位	シンデレラボーイ Saucy Dog
3位	新時代 Ado	8位	なんでもないよ、 マカロニえんぴつ
4位	ミックスナッツ Official髭男dism	9位	レオ 優里
5位	Habit SEKAI NO OWARI	10位	ラナ めいちゃん

今年最も再生された楽曲には、BE:FIRST「Bye-Good-Bye」が輝きました。上半期のランキングでも1位となったほか、ロングヒット曲として多くのユーザーに聴かれることとなりました。

5月にはLINE MUSICにてリリース記念のスペシャル生配信を放送。リレーダンスやここだけのトークショーには多くのユーザーが参加し、放送中にはTwitterトレンドランキングで1位、世界ランキングでも2位に浮上するなど話題に。

全体のランキングでは、10代トレンドランキングなど3冠を獲得したTani Yuuki「W/X/Y」のほか、映画が話題となったAdo「新時代」、アーティストランキングで1位を獲得したOfficial髭男dismの「ミックスナッツ」が続き、昨年「ドライブワラー」でランキングを席巻した優里の「ベテルギウス」「レオ」の2曲がランクインする結果となりました。

TOP100はこちらからご確認ください。

プレイリスト：<https://lin.cc/4uNTJ50/nms>

■BE:FIRSTコメント

2022年上半年ランキングに続いて今回も1位ということで、一年間を通してたくさんの方に聴いていただけてすごく嬉しいです。「Bye-Good-Bye」はポジティブなお別れソングになっていますので、今年の締めくくりに、今年にサヨナラを告げるように聴いてみてはいかがでしょうか。これからも「Bye-Good-Bye」をどうぞよろしく願っています！

コメント動画：<https://youtu.be/4Ybn91bkN0c>

■最も聴かれたアーティストTOP10



LINE MUSIC
2022  **アーティストランキング**
2022年にLINE MUSICで最も聴かれたアーティスト

1位 Official髭男dism	6位 あいみょん
2位 優里	7位 Mrs. GREEN APPLE
3位 Ado	8位 Aimer
4位 YOASOBI	9位 SEKAI NO OWARI
5位 back number	10位 King Gnu

今年LINE MUSICで最も聴かれたアーティストには「ミックスナッツ」「Subtitle」などがヒットしたOfficial髭男dismが輝きました。

続いて、楽曲ランキングにもランクインしている優里、Adoのほか、今年の選抜高等学校野球大会の入場行進曲に採用されたことでも話題となった「群青」やロングヒットを記録している「夜に駆ける」「怪物」など多数の人気曲が再生されたYOASOBI、「水平線」「クリスマスソング」など広く親しまれているback numberがランクインを果たしました。

■Official髭男dismコメント

この1年間も、こんなにもたくさんの方々に自分たちの楽曲を聴いて頂けて嬉しい気持ちでいっぱいです。

感謝の気持ちを胸に、これからもこのバンドとして良いと思ったことを追求しながら、さらなる楽曲制作に励んでいこうと思います。

■10代トレンドランキング

2022 10代トレンドランキング

2022年にLINE MUSICで10代に最も聴かれた楽曲



1位 **W/X/Y**
Tani Yuuki

6位 **愛とか恋とか**
Novelbright

2位 **新時代**
Ado

7位 **Overdose**
なとり

3位 **なんでもないよ、**
マカロニえんぴつ

8位 **Subtitle**
Official髭男dism

4位 **シンデレラボーイ**
Saucy Dog

9位 **Crayon**
ZOT on the WAVE & Fuji Taito

5位 **愛言葉**
Tani Yuuki

10位 **ミックスナッツ**
Official髭男dism

今年最も10代に支持された楽曲として、10代トレンドランキングの1位には、今年ランキング上位に常にランクインし、ロングヒットを記録したTani Yuuki「W/X/Y」が輝きました。さらに今年の新作「愛言葉」もランクインする結果に。

2位には今年の夏に映画とともに大ヒットとなったAdo「新時代」、3位には他ランキングでもランクインを果たしたマカロニえんぴつ「なんでもないよ、」と同じく、4位にはカラオケランキング1位にも輝いたSaucy Dog「シンデレラボーイ」が続きました。

TOP100はこちらからご確認くださいことができます。

プレイリスト：<https://lin.ce/RbJ0vzElnms>

■Tani Yuukiコメント

今年多くの方に「W/X/Y」をLINE MUSICで聴いていただき、本当にありがとうございます！

とても嬉しいです。「W/X/Y」は恋愛における“こうありたいなあ”っていう憧れだったり、“実際はこうだったなあ”っていう思い出を、いろんな刺激的な非日常だったり、ゆっくり流れる日常を詰め込んだ楽曲となっています。これからも自分自身を超えられるように、たくさん楽曲を作っていきますので、これからもTani Yuukiをよろしく願いいたします。

コメント動画：<https://youtu.be/XEmpli5JwZo>

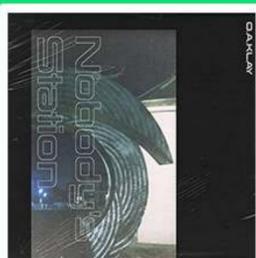
■“トレンドアワード”に10曲が選出

2022 トレンドアワード

2022年にLINE MUSICで話題になったトレンド楽曲



PAKU
asmi



Cinema
(feat. Memento Mori & 武蔵)
O.A.KLAY



バニラ
きゃない



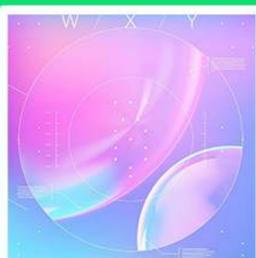
WA DA DA
Kep1er



エジソン
水曜日のカンパネラ



Crayon
ZOT on the WAVE & Fuji Taito



W/X/Y
Tani Yuuki



Overdose
なとり



未来図
マルシイ



ねえ
YOAKE

昨年から新設された“トレンドアワード”では、LINE MUSICが独自のロジックで算出した年間ランキングをもとに、2022年に入ってランキングが上昇した・話題を集めた注目の楽曲10曲が選出されました。

TOPIC①：年間を通して親しまれたロングヒット曲

10代トレンドランキングでも1位を獲得したTani Yuuki「W/X/Y」、今年デビューを果たした福岡県出身のバンド マルシィ「未来図」、TikTokでも話題となったシンガーソングライター きゃない「バニラ」は、今年の間月間ランキングでもロングヒットとして連続してランクイン。10代を中心に年間を通して大きな支持を集めました。

TOPIC②：HIPHOPブーム

昨年に続き、今年もHIPHOPシーンが大盛り上がり。ABEMAで配信されている『ラップスタア誕生』から生まれたZOT on the WAVE & Fuji Taito「Crayon」、O.A.KLAY「Cinema (feat. Memento Mori & 武蔵)」と若いアーティストが活躍しました。

TOPIC③：TikTok発のブーム

asmi「PAKU」、水曜日のカンパネラ「エジソン」といったTikTokで誰もが目にしたダンスで話題になった楽曲のほか、日本デビューも果たし、世界中でダンスが話題となったKep1erの韓国デビュー曲「WA DA DA」が選出。また、TikTok上に突如現れた正体不明のアーティストとして話題になった新人アーティストの なとり「Overdose」やバンドプロジェクトYOAKE「ねえ」も話題に。

■LINE MUSICユーザー向け企画「#LINE MUSICで振り返る2022」

本日から開始した「#LINE MUSICで振り返る2022」は、LINE MUSICユーザーそれぞれ個人の今年最も聴いたアーティストや楽曲、総再生時間や音楽ジャンルまで、色々な角度でユーザーに合わせてカスタマイズした2022年の音楽の振り返りを見ることができます。

イベントページURL：<https://music.line.me/webapp/lmplayback2022>

結果ページは、シェア用のURLを利用して、Twitterなどの各ソーシャルメディアで発信・共有することができます。

参考) ランキング・アワードについて

- ・「楽曲ランキング」：再生回数を含むLINE MUSIC独自のロジックにて算出
- ・「アーティストランキング」：アーティストごとの楽曲の再生回数をもとに独自のロジックにて算出したランキング
- ・「10代トレンドランキング」：10代のユーザーの再生回数を含むLINE MUSICの独自のロジックにて算出
- ・「BGMランキング」：「LINE」のプロフィールBGM、トークBGMに設定された楽曲を集計したランキング
- ・「着うた®ランキング」：「LINE」の無料通話がかかかってきた際に鳴る着信音および電話をかけた相手に聞こえる呼出音に設定された楽曲を集計したランキング
- ・「カラオケランキング」：カラオケ機能を使って再生された楽曲を表すランキング
- ・「トレンドアワード」：LINE MUSICの独自のロジックで算出した各種のランキングを元に、2022年に楽曲ランキングが上昇したなど話題を集めた注目の楽曲を選出

【LINE MUSIC アプリ概要】

「LINE MUSIC」は、邦楽・洋楽問わず1億曲以上の幅広いジャンルの楽曲を利用シーンや気分に応じて、いつでもどこでも聴くことができる国内最大級の音楽ストリーミングサービスです。楽曲を"聴く"ことはもちろん、「LINE MUSIC」ひとつで、MV（ミュージックビデオ）の視聴や、カラオケ機能など<聴く・見る・歌う>音楽をまるごとお楽しみいただけます。業界最速※1のリアルタイムランキングでは、音楽の「イマ」がわかるほか、「あの頃」のヒット曲や季節など、テーマごとの人気曲を集めた「プレイリスト」で気分に合わせて音楽に出会うことができます。また、「LINE」との連携により、好きな楽曲をLINEのプロフィールやトークルームに設定できるほか、LINEスタンププレミアムとも連携し、LINE MUSICの有料ユーザーなら対象のLINEスタンプが無料で使えるなど、LINEならではの新しい音楽体験をお届けしています。さらに、アーティストとファンがより近づけるような機会を提供したいという想いのもと、LINE MUSIC有料ユーザー※2を対象にしたオリジナルイベントやプレゼントキャンペーンを定期的に企画しております。本サービスは、一部業務を、LINE株式会社およびZ Entertainment株式会社と共同で実施しています。

※1 1時間ごとに集計する「リアルタイムランキング」

※2 無料体験中のユーザーも対象。

LINE MUSICプランについて：<https://store.line.me/family/music>

公式サイト：<https://music.line.me/about/>

App Store：<https://itunes.apple.com/jp/app/linemusic/id966142320?mt=1>

Google Play：<http://play.google.com/store/apps/details?id=jp.linecorp.linemusic.android>

公式twitter：https://twitter.com/LINEMUSIC_JP

公式Instagram：https://www.instagram.com/linemusic_jp

公式note：<https://note.mu/linemusic>

※「着うた®」は、株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの商標または登録商標です。